

大阪市

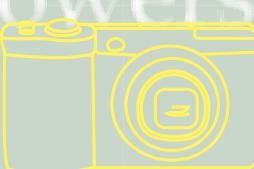
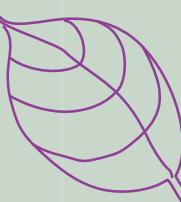
みどりの ウォーキング コースマップ



OSAKA
Walking MAP

ひらのく 平野区

No.2 3/24区

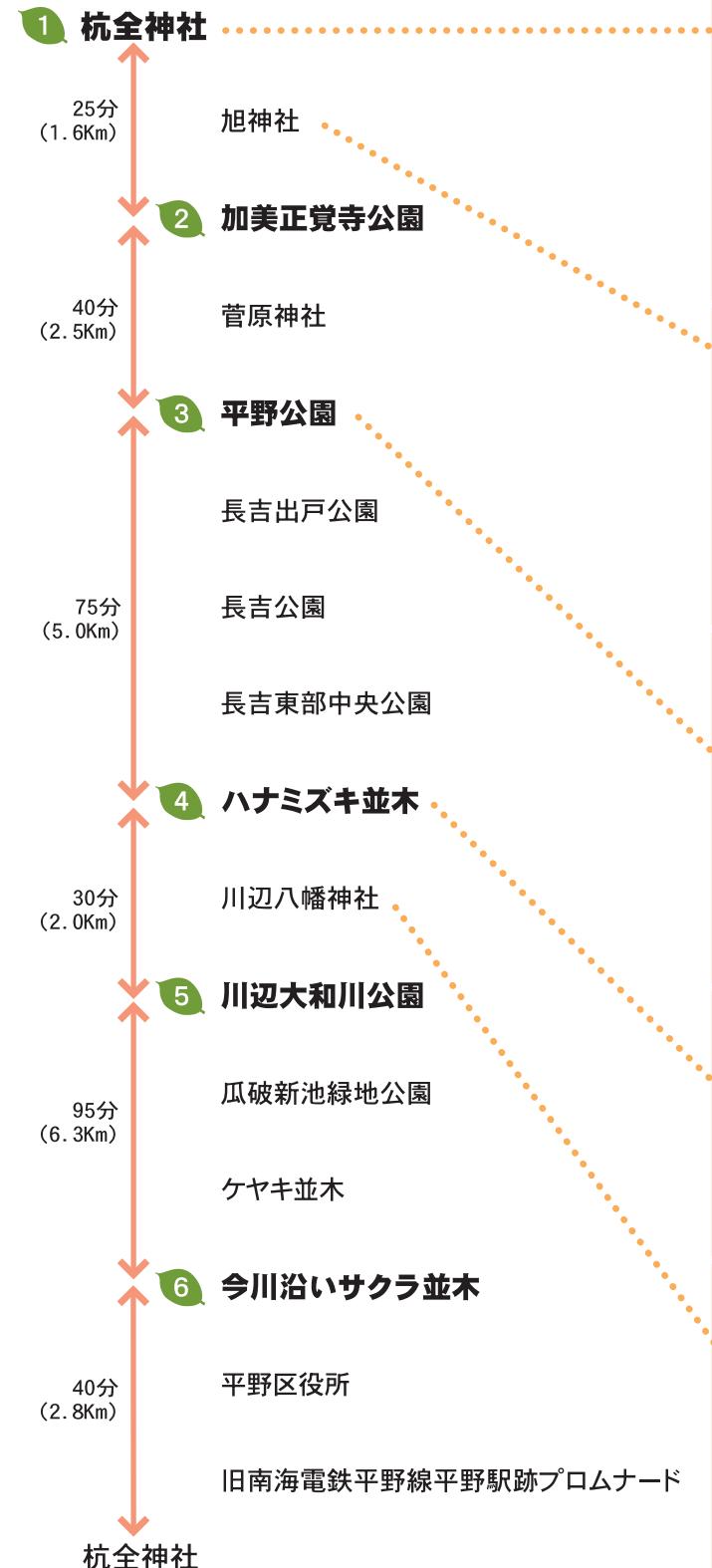


大阪市内の花と緑の名所を巡る
ウォーキングマップです。
マップを片手に、ゆっくりと楽
しみながら歩いてみて下さい。
きっと、まちなかの自然の魅力
を再発見できることでしょう。

平野区

大阪南部の豊かな原風景のみどりを楽しもう!

平野区はその昔、綿花の栽培と集積で栄えた農村地帯でした。今もその名残をとどめる古い町並みとわずかに残る田畠が、かつての長閑な平野を思い出させます。こうした歴史を伝える社寺仏閣やまちの移り変わりを見守ってきた大木を巡る本コースは、大阪中心部とは一味違った優しさあふれる時間を楽しむプロムナードです。



9世紀に創建されたと伝えられる神社で、境内にはクスノキを始め歴史を感じさせる大木が多くあります。中でも参道から境内に入ってすぐのクスノキは幹回りが7mを超え、大阪府天然記念物に指定されています。またクスノキ5本、イチョウ1本、ムクノキ1本は大阪市の保存樹に指定されています。

創建は天平5年頃と言われ、織田信長が本願寺攻めで本陣を置いたと言われる正覚寺城があったと言われています。境内には大木が多く、樹齢600年のクスノキ、400年のイチョウ、300年のムクノキは大阪府の天然記念物に指定されています。

昭和3年開園の歴史ある公園です。園内にはクスノキやメタセコイヤの大木が生茂り涼しげな木陰を作り、市民の憩いの場として親しまれています。またヤエザクラやツツジも植えられており、大阪市の「花の公園（ヤエザクラ）」にも選ばれています。

地下鉄長原駅から西に400mの間がハナミズキの並木道で、4月頃には白や淡紅の花が咲きます。広くゆったりとした歩道が整備されており、ゆっくりと花を愛でながら歩きたくなる道です。

創建の年月は不詳ですが、石清水八幡宮の分霊を歓請したものと伝えられています。境内のクスノキには黒い龍が宿ると言う伝承があり、推定樹齢300年以上と言われ、大阪市の保存樹に指定されています。

